

## 2 選択研修 (2)業務遂行能力開発コース

～ 緊急時における「動き」も学べます～

# リスクマネジメント・危機管理講座

具体的で実践的な演習を通じて、あなたのリスク感を磨きます。

到達目標	リスク事例の考察から危機管理の心得や対応方法を学び、危機発生時の対応や不測の事態を未然に防止するためのノウハウを身につける。 さらに、自らの組織・職務に関するリスクマネジメント上の強み・弱みを認識し、弱みを改善するための具体的かつ現実的な方策を考える。
講座のポイント	日常の業務の中には、リスクがたくさん隠れています。 不測の事態が発生した際、スピーディーな対応が求められる中でどう動くのかということはもちろん、日頃からリスクに対する備えをしておくことも重要なポイントです。 本講座では、まず自分のリスク感をチェックしてから、講義でリスクマネジメント・危機管理の理論やポイントを学びます。そして、緊急時における「動き」を模擬体験します。さらに、自らの組織、職場で実践できる対策を考えることにより、行政職員に必要なリスク感を養っていきます。

日時 【東部】 11月 7日(木) 8:55～16:40  
【西部】 11月 8日(金) 8:55～16:40

会場 【東部】 自治研修所(松江市) [定員:36名]  
【西部】 浜田教育センター(浜田市) [定員:36名]

対象 一般申込枠・・・全職員  
必修選択枠・・・県企画員  
市町村 管理監督第 (旧係長)

講師

高橋 敦司

MS&AD インターリスク  
総研株式会社  
上席コンサルタント



午前		午後	
8:55	(開講オリエンテーション)		
9:00	○リスク感度チェック ○自治体を取り巻くリスクと最近の事例 ○リスクマネジメントの進め方	13:00	○緊急時における「動き」 (グループワーク・発表・講評)  ○自らの組織・職務上の課題 (個人ワーク・グループディスカッション ・発表・講評)
12:00	休憩	16:30	
		16:40	(閉講)

受講者の声	備考
<ul style="list-style-type: none"><li>● リスクマネジメントの基本的な考え方と実践的な対応方法を、具体的な事例も踏まえて学ぶことができた。業務において場当たり的でない、リスクを意識した対応を心がけていきたい。</li><li>● 予兆段階での「気づき」と緊急時における「動き」が重要であり、組織全体で取り組む必要があることを学んだ。</li><li>● 様々な職種の方とのグループワークから、危機管理についての多様な視点を得ることができた。</li></ul>	

リスク感を磨くことで、次に起こりうる事態を予測することができます！